

2024年 12月 23日

2025 年ロードナショナルチーム派遣選考基準

公益財団法人日本自転車競技連盟 ロード部会

ロードナショナルチーム派遣選手は、強化指定選手の中から以下の基準を基に JCF ロード強化コーチングスタッフ（以下「強化コーチ」と表記）が選考し、ロード部会・選手強化委員会・選手強化本部会の承認により決定する。

選考にあたっては、その時点での実力評価だけではなく、各カテゴリーの方針を考慮して選考する。

それぞれの大会の参加目的に沿った実力が伴った選手であることが派遣の前提であり、本基準は参加枠一杯の人数を派遣することを保証するものではない。

1 共通基準

- (1) 本連盟及び UCI 加盟国の連盟において登録された日本国籍を有する競技者。
- (2) 日本代表としてふさわしい言動・態度を備えている者。
- (3) 本連盟強化行動規範、選手強化事業方針と事業への参加指示に従う事を承諾した者。
- (4) 活動参加には一部自己負担金が発生する場合があることを承諾した者。

2 各カテゴリーの方針

<エリート男子>

UCI 国別ランキングを上昇させる為に活動を優先させる。

また国際的競技能力(ワールドツアー、プロツアー/以下 WT, PT と表記)を重視する。

<エリート女子, U23>

UCI 国別ランキングを上昇させる為に活動を優先させる。

また国際的競技能力を重視する。

<U23 男子>

Asia Tour Nations Ranking 4 位以内を目標とし国際的競技能力を持った選手を中心に参考する。

(2025 世界選手権 QUALIFICATION SYSTEM により変更の可能性あり)

<ジュニア男子>

Nations Ranking 15 位以内獲得を目標とし、経験豊富な 2 年目の選手を軸に、1 年目の選手を加えた構成で次年以降の育成も見据えた選考を行う。(2025 世界選手権 QUALIFICATION SYSTEM により変更の可能性あり)

<ジュニア女子>

Nations Ranking 15 位以内獲得を目標とし、経験豊富な 2 年目の選手を軸に、1 年目の選手を加えた構成で次年以降の育成も見据えた選考を行う。(2025 世界選手権 QUALIFICATION SYSTEM により変更の可能性あり)

3 選考基準

① 2025 年ロード世界選手権大会選考基準

<共通基準>

国際的競争力に対応できる選手を選考する。

<エリート男子>

国際的競争力(WT, PT での実績、ポイント獲得者など)に対応できる選手を選考する。

原則として派遣する際は強化指定基準 a の選手を選考する。

国別参加枠決定次第、代表チーム監督となる強化コーチが参加枠に合わせ、コース特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

<U23 男子>

国際的競争力(U23 ネイションズカップでの実績、ポイント獲得者)などに対応できる選手を選考する。

原則として派遣する際は強化指定基準 a の選手を選考する。

国別参加枠決定次第、代表チーム監督となる強化コーチが参加枠に合わせ、コース特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

<エリート男子・U23 男子 TT>

国際的競争力(WT, PT での実績、ポイント獲得者など)に対応できる選手を選考する。

原則として派遣する際は強化指定基準 a の選手を選考する。

また、ロードタイムトライアル公式大会の記録及び(強化合宿がある場合は)強化合宿を基に代表チーム監督となる強化コーチがコース特性を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

<エリート女子・U23 女子>

国際的競争力(WT, PT での実績、ポイント獲得者など)に対応できる選手を選考する。

原則として派遣する際は強化指定基準 a の選手を選考する。

代表チーム監督となる強化コーチが参加枠に合わせ、コース特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

<女子 TT>

国際的競争力(WT, PT での実績、ポイント獲得者など)に対応できる選手を選考する。

原則として派遣する際は強化指定基準 a の選手を選考する。

代表チーム監督となる強化コーチがコース特性を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

<ジュニア男子>

Nations CUP 及び UCI レースにおいて、Nations Point の獲得及び UCI レースにおいては 5 位以内だった選手、並びにそれらの功績にアシストとして貢献した選手を強化スタッフが参加枠に合わせ、コースの特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し「優先的に」選考する。

<ジュニア女子>

Nations CUP 及び UCI レース、全日本選手権、全国高等学校総合体育大会個人ロードレースでのパフォーマンスを参考に強化スタッフが参加枠に合わせ、コースの特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

なお、全てのカテゴリーに関し、トラックレース中距離の強化指定選手を参加目的、コース特性に応じて選考する場合もある。

② 2025 年ロードアジア選手権大会選考基準

UCI 国別ランキングを上昇させるためにポイント獲得を狙った選考方針とする。

<エリート男子>

国別参加枠決定次第、代表チーム監督となる強化コーチが参加枠に合わせ、コース特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

原則として派遣する際は強化指定基準 a の選手を選考する。

<U23 男子>

国別参加枠決定次第、代表チーム監督となる強化コーチが参加枠に合わせ、コース特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

原則として派遣する際は強化指定基準 a の選手を選考する。

<エリート男子・U23 男子 TT>

ロードタイムトライアル公式大会の記録及び（強化合宿がある場合は）強化合宿を基に代表チーム監督となる強化コーチがコース特性を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

原則として派遣する際は強化指定基準 a の選手を選考する。

<エリート女子・U23 女子>

代表チーム監督となる強化コーチが参加枠に合わせ、コース特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

原則として派遣する際は強化指定基準 a の選手を選考する。

<女子 TT>

代表チーム監督となる強化コーチがコース特性を考慮し、派遣の有無も含め選考する。

原則として派遣する際は強化指定基準 a の選手を選考する。

<ジュニア男子 ロード/ITT・ジュニア女子 ロード>

NF 主催大会及び 2025 年ロード強化指定選手選考合宿のパフォーマンスを基に強化スタッフが参加枠に合わせ、参加の目的、コースの特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

なお、全てのカテゴリーに関し、トラックレース中距離の強化指定選手、マウンテンバイク強化指定選手、シクロクロス強化指定選手を参加目的、コース特性に応じて選考する場合もある。

③2025 年上記以外の国際大会選考基準

これらの大会派遣に関してはより次世代育成に配慮した選考を行う。

また、UCI 国別ランキングを上昇させるためにポイント獲得を狙った選考方針とする。

<エリート男子>

一年程度以内の国際大会、国内外の大会の成績と強化合宿等を参考に、代表チーム監督となる強化コーチが参加枠に合わせ、コースの特性と戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

<エリート女子>

チーム監督となる強化コーチが参加枠に合わせ、コース特性、戦略に応じたチーム構成を考慮し選考する。

<U23 男子・U23 女子>

UCI ポイントの獲得を目的に、1 年程度以内の UCI/NF 主催および UCI 公認大会、JBCF 主催大会、JICF 主催大会等でのパフォーマンスを基に国際的競技能力を持った選手を中心に参考する。エリートカテゴリー移行時に即戦力となる選手の育成も見据え、1 年目、2 年目の選手も合わせて選考する。

<ジュニア男子・ジュニア女子>

Nations CUP においては Nations Point の獲得、その他 UCI レースにおいては 5 位以内獲得を目的に据え置き選考する。経験豊富な 2 年目の選手を軸に、1 年目の選手を加えた構成で次年以降の育成も見据えた選考を行う。

なお、全てのカテゴリーに関し、トラックレース中距離の強化指定選手、マウンテンバイク強化指定選手、シクロクロス強化指定選手を参加目的、コース特性に応じて選考する場合もある。

4. 選考除外

選考前はもちろん選考後であっても以下の選手は上記選考から除外する

- (1) 連盟・強化コーチの強化の方針や指示に従わない等、チーム行動に対し不適格と見なされる者。
- (2) 強化活動に対し理由なき不参加や連絡が無い等、強化指定選手として参加態度が不適格と見なされる者
- (3) アンチ・ドーピング規程に従わない者
- (4) UCI ルールに反する機材を使用しようとする者
- (5) 代表として不適格な言動・態度が認められる者
- (6) 提出した誓約書の内容を遵守しない者
- (7) 強化指定および強化育成指定を解除された者
- (8) 競技活動を辞めたと見なされる者（期待された競技力を維持出来ない場合を含む）